

■ 中期経営計画

■ 中期経営計画「SINKA2020」～地域のためより一層のSINKAへ～

2020年4月より、3年(2020年4月～2023年3月)を計画期間とする新中期経営計画「SINKA2020」に取り組んでいます。新中期経営計画では、「景況に左右されず、どんな時も地域を支え、地域の発展に寄与する真のリーディングバンクへ」を目指す姿に掲げ、当行のこれまでの取り組みを進化(深化)させ、顧客本位の業務運営態勢の実現に取り組んでまいります。

SINKA2020

～地域のためより一層のSINKAへ～

目指す姿 景況に左右されず、どんな時も地域を支え、地域の発展に寄与する真のリーディングバンクへ

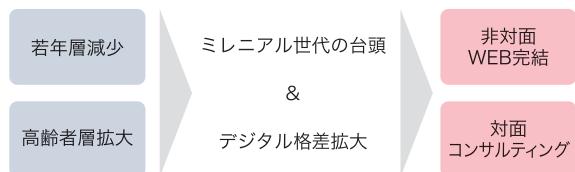
現状認識

現状認識を踏まえた経営戦略の方向性

【環境制約】

全国	沖縄	金融環境	リスク管理
高齢化・人口減少	観光失速懸念	低金利継続 規制緩和	AML/CFT
低成長	不動産市況 低迷懸念	FinTech 異業種参入	サイバー攻撃

【顧客動向：顧客ニーズ・顧客接点多様化】



【当行の課題】

自己資本比率	顧客向けサービス利益	IT投資
<ul style="list-style-type: none"> ✓ アセットコントロール ✓ 収益源の多様化 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 役務収益の拡大 ✓ 経費削減 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 積極的な新規投資 ✓ 既存経費削減

【基本戦略】

構造改革

- ✓ 経営環境の変化に対応しつつ新たな分野にチャレンジするため、筋肉質の財務体質への変革を図る

考動改革

- ✓ 顧客本位の業務運営を徹底するため、研修態勢を充実させるとともに、役職員の意識を変え行動を変える

IT投資戦略

- ✓ デジタル技術を積極的に活用し多様化する顧客ニーズに対応するとともに、行員の働き方もサポート
- ✓ その一方で、既存システム経費や維持更改費用の削減に取り組み、メリハリのあるIT投資を実現する

グループブランド戦略

- ✓ グループ各社の商品・サービスをいつでも受けられる態勢とし、琉球銀行グループのブランド力および企業価値向上に努める

2020年度経営目標：営業店態勢の進化とグループブランド力向上